

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2019年11月第447号

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

七五三のお祝いに向けて

主任司祭 内藤 聡

11月は幼稚園や教会でも七五三のお祝いが行われます。子どもの健やかな成長を願う親の心は、誰もが持っているものだと思いますが、三歳の男女児、五歳の男児、七歳の女児に晴れ着を着せ神社に詣でる習俗は、日本固有のものと言われています。

本来は「神社」に属する儀礼ですが、最近ではお寺や教会などでも七五三のお祝いなどを行っているところが多数あります。

日本は現在、様々な宗教行事が入り混じっています。それはもちろん良いことではありますが、本来の意味を知ることにも大事になります。ただのお祭り事、イベント事として捉えてしまわないように注意も必要になってくるのだと思います。

今日のように三つをそろえてお祝いするのは明治になってからと言われています。それにしても、三歳、五歳、七歳が子どもの成長にとって、それぞれ節目とみなされてきたのは一つの知恵であろうと思います。

また、注目したいのは、七五三を祝う背景には「七歳までは神の子」という考えがあるということです。今とは違って、些細な事が原因で子どもが死亡することが多かった昔のこと、誕生以来親の手を離れて強くなるまでの間、今日以上に注意を怠る事ができなかったためと言われています。子どもは神さまからの授かりもの。それだけに三つの節目毎に神仏の加護と力を祈り求めながら子どもの成長を感謝したとされています。

子どもの成長といえば誰もが当然のことと考えます。しかし、よく考えると子どもの時期を過ぎてからも、わたしたちはずっと成長しつづけているはずです。人間として、自分として、社会人として成熟していく課題が誰にもあるということです。子どもは無力であればこそ、ある意味で全面的に親や家族の支援を受けながら成長のはじまりを助けてもらわなければなりません。愛情や言葉、さまざまの躾や教育など、これらをわたしたち誰もが全く無償でもらい、その結果、自立できるようになります。そして今度は、自ら自分自身を開花し実らせていく長い道のりを人は歩みはじめるのです。もちろんわたしたちは決して独りだけで自己実現していくのではなく、つねに周囲からの力を必要とします。励まし、忠告、期待、友情や豊かな愛情、祈りなど何となくさんの力と支えを日々いただいで成長していきます。そのことを子どもたちに教えていくのは私たち大人の役割でもあるでしょう。子どもは親の背中を見て育っていきます。そのことを改めて心に留めてもらえればと思います。

七五三のお祝いを迎える子どもたちが、これからも元気に成長し神の子としても神様から豊かな恵みをいただいでいくことが出来るように、私たちも心を合わせて祈ってまいりましょう。

2019年地区懇談会に参加して

東海林美佐子

9月28日(土)～29日(日)「御聖体の宣教クララ修道会軽井沢修道院」で行われた地区懇談会に参加させて頂きました。28日(土)8時半に葦崎教会の張神父様の車に、善き牧者の愛徳聖母修道会塩山修道院のSr柴原、甲府教会の宮澤由美さんと4人で向かいました。

司教様、16人の司祭、8人の修道女、37人の信徒の懇談会となりました。オリエンテーションの後、梅村司教様から、「交わりとしての教会、共同宣教司牧は司祭不足を補うものではなく、交わりとしての教会を作っていくため、司祭、修道女、信徒3者の協働によって作られるものである」とのお話がありました。その後7人～8人のグループワークがありました。その中では、年配の女性が、「毎日教会に行き神父様のお世話や教会の仕事をしている」という話、大きい教会では、部門別に分裂してしまいましたが、「皆で祈りをしながら一致してきた」という話が印象的でした。夜の懇親会の時、今マリオ神父が主任司祭をしている百合ヶ丘教会の信徒さんに「マリオ神父はお元気ですか？」と声をかけてみましたら「今神父様はイタリアに帰っています。来年富士吉田教会への巡礼を計画していますのでよろしく願いいたします。」「是非、お出掛け下さい」とお話ししました。29日は司教様から、横浜教区の現状(神学生の様子、カトリック学校の厳しい状況)や横浜教区の一粒子の仕組みがしっかりしていて、他教区の司教様から羨ましく思われているなどのお話を聞きました。最後にミサで終了となりましたが、司教様を中心に13人の神父様が並んだ荘厳ミサでした。以前富士吉田教会でお世話になった細井神父様、大橋神父様にもお会いすることが出来て、いい出会いがあった懇談会となりました。



感謝と喜びの集い
2019年11月24日(日)10時45分～



9月には台風15号で千葉県を始めとして甚大な被害が。そして10月には東日本の広大な範囲で台風19号の過去に類を見ない被害が起こりました。皆様の周りの方々はご無事でしたでしょうか？

11月24日は教会暦最後の主日「王であるキリスト」の祭日です。困難を極めた1年でしたが、すべてのことに感謝をこめて、今年も「感謝と喜びの集い」を行いたいと思います。日本と世界中の兄弟姉妹の平和に思いを馳せながら、秋の一日を楽しくすごしましょう。

新しい試みとして、南アンデスの先住民であるインディオの子どもたちへの支援活動(学校建設)をしている団体へ使いかけのノート・鉛筆・消しゴム等の文具を送りたいと思いますのでご協力よろしくおねがいたします。

遊休品集めます(11月3日～23日)

当日、古切手、ベルマークも集めます

前日23日(土)13:30から準備を行いますので、お手伝いできる方は、よろしく願いいたします。なお収益金は、世界の貧困、戦闘などに苦しむ子どもたちを支援している「日本ユニセフ」と世界の飢餓に苦しむ人々を支援している「国連WFP(国際連合世界食糧計画)」に寄贈いたします。不明な点は、東海林美佐子、江守香代子までお願いいたします。

みんなで行こう!!!

テーマ 「楽しく学ぼう集会祭儀」

2019年11月17日(日) 14:00~16:00

甲府カトリック教会 サンタルチア講堂

地区共同宣教司牧委員会において、共同宣教司牧の推進を目的に、司祭の地区巡回が始まりました。四つの教会を三人の司祭で巡回しますので、一つの小教区が、必ず集会祭儀を行うこととなります。さて、集会祭儀とは、なんでしょうか？すでに何回も経験しているので、わかっているつもりでも、改めて問われた時に、あなたはどのようにお答えになりますか？

今回の研修会では、ミサ・集会祭儀・典礼全般に関して、クイズ形式でみなさまに答えていただき、楽しく学んで行こうという研修会です。クイズの後で、富士吉田教会主任司祭の内藤神父様による、解説と講話がごございます。

それを踏まえまして、実際に模擬集会祭儀をおこなってみたいと思います。みなさまふるってご参加下さい。そして、各小教区においての集会祭儀を、より豊かな礼拝にすることが出来ますように。

*当日のスケジュール

- ★ 地区合同聖歌隊による聖歌
- ★ ミサ・集会祭儀・典礼に関する●✕クイズ
- ★ 解説・講話 内藤 聡神父様(富士吉田教会主任司祭)

休 憩

- ★ 模擬集会祭儀
- ★ 質疑・応答
- * 終了は、16:00予定
- * 担当:自ら祈る力を育てる部門

10月27日(日)~申込書を出しますので沢山の皆さんの参加をお願いします。



『東京ドーム 教皇ミサ』 行程案内

◆日時：2019年11月25日（月曜日）

◆スケジュール（予定）

10時15分 富士聖ヨハネ学園 集合 ※指定の場所に駐車して下さい。

10時30分 富士聖ヨハネ学園 出発

13時頃 東京ドーム 到着

（セミプログラム予定）

15:30 教皇ミサ 開始

17:45 教皇ミサ 終了

18:30頃 東京ドーム 出発

※高速サービスエリアで夕食検討中（各自）

21時頃 富士聖ヨハネ学園 到着 解散

◆参加者： 大人41名、子供 2名、（幼児 5名）

◆参加費：大人 10,000 円、子供 5,000 円（昼食代含む、夕食別途）

教会委員会記録

10月13日 18名参加

1. 10～11月の典礼について・・・別紙「こよみ」参照
2. 聖ヨハネ会誓願式参加について
10月26日（土）桜町の本部で行われる。神父様、栗原、東海林夫婦で参加。
3. 山梨地区宣教司牧委員会より
10月27日（日）ミサ司式 チャン神父様（韮崎教会）ミサ後食事会 婦人部に一任
11月17日（日）山梨地区研修会 申し込みを出し沢山の方々に参加を促す
4. 11月25日（月）東京ドーム教皇様ミサについて
大人42名 幼児4名参加 ヨハネ学園出発10：30～21：00
お弁当とお茶を用意して1万円
5. その他
 - ・故林房子さんの所有だったお墓を「譲りたい」とのお申し出がご遺族よりある。
 - ・一粒会役員改正
 - ・フードバンクへ献品 12月1日から22日まで回収
 - ・敬老会で働く人たちが少なく、お手伝いの点で問題がある。楽しみにしている方々の存在や、続けていくことに意味があるなど、継続の方向で進めたいが、やり方などを検討

お知らせ

- ★ 9月29日（日）富士聖ヨハネ学園で学園祭が行われました。教会の売店をオープンして下さった新井さん、小松さん又協力して下さった皆様ありがとうございました。当日の売り上げ13,940円でした。
- ★ 10月14日（月）に計画されていた第52回横浜教区一粒会大会は台風19号が関東直撃の予報がでたので中止になりました。
- ★ 台風19号被害献金のお願い（11月末までミサの折に聖堂後方へ募金箱設置）
10月12日、東日本の広範囲に甚大な被害をもたらした台風19号で被害を受けた方々への緊急募金がカリタスジャパンで発表されました。ご協力お願いいたします。

教会記録

- ◎ 帰天 ご冥福をお祈りいたします。
アンナ 荒井 澄江様 10月11日 聖ヨハネ学園利用者

こよみ



11月

- 1日(金) 諸聖人(祭日) 初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30
 2日(土) 死者の日 ミサ 10:00
 3日(日) 年間第31主日 ミサ 9:30 教会委員会
 (聖堂掃除は河口湖・吉田地区)
 9日(土) 聖歌練習 9:30 ラテラン教会の献堂(祝日)
 13日(水) 手芸会 9:30
 10日(日) 年間第32主日 子供と共に捧げるミサ 9:30 七五三 お墓参り
 (聖堂掃除は日曜学校・河口湖・吉田地区)
 15日(金) 小さき花幼稚園 七五三
 17日(日) 年間第33主日 国際ミサ 9:30
 (聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区)
 山梨地区研修会「楽しく学ぼう集会祭儀」甲府教会 14:00
 24日(日) 王であるキリスト ミサ 9:30 初聖体(3人)
 感謝と喜びの集い 10:40~
 25日(月) 教皇様ミサ参加(東京ドーム) ヨハネ学園出発 10:30
 30日(土) 聖アンデレ使徒(祝日)

 イタリア語教室 月曜10時 11・18日
 日曜学校 ミサ後 10・17日

12月

- 1日(日) 待降節第1主日 ミサ 9:30 教会委員会
 宣教地召命促進の日(献金)
 6日(金) 初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30

11月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
3	東海林義夫	山本一孝	一雄	福永好雄	相沢千代子	シスター
10	曾根美香	栗原今朝夫	天翔	小松二三子		シスター
17	東海林美佐子	—	正人	英語	?	シスター
24	東海林美佐子	東海林義夫	一雄	栗原今朝夫	江守香代子	シスター